

# 平成 29 年度第 1 回 一関市総合計画審議会

日 時：平成 29 年 7 月 31 日（月）

13 時 30 分～15 時 30 分

場 所：一関市役所 2 階大会議室 A

## 次 第

### 1 開 会

### 2 あいさつ

### 3 議題

(1) 総合計画推進に係る年間スケジュールについて

【資料No.1】総合計画推進に係る年間スケジュールについて

(2) 地方創生加速化交付金事業の実施状況について

【資料No.2】地方創生加速化交付金事業の実施状況について

(3) 総合計画実施計画策定について

【資料No.3】総合計画実施計画策定について

### 4 その他

### 5 閉 会

一関市総合計画審議会委員名簿

No.	氏名	ふりがな	地域	備考
1	熱海 アイ子	あつみ あいこ	一関	ゆうの会(国際交流団体)
2	阿部 新一	あべ しんいち	一関	一関商工会議所専務理事
3	及川 忠	おいかわ ただし	藤沢	公募
4	小山 亜希子	おやま あきこ	川崎	農業、JAいわて平泉川崎青年部、川崎まちづくり協議会
5	加藤 清	かとう きよし	一関	一関市校長会会長
6	河合 純子	かわい じゅんこ	室根	元一関市まち・ひと・しごと創生有識者会議委員
7	小池 学	こいけ まなぶ	一関	公募
8	小岩 邦弘	こいわ くにひろ	一関	土地家屋調査士
9	金野 忠志	こんの ただし	千厩	NPO法人 防災サポートいちのせき
10	佐々木 承子	ささき しょうこ	一関	まちづくりスタッフバンク
11	佐藤 芳郎	さとう よしろう	花泉	公募
12	菅原 行奈	すがわら あんな	東山	東山町観光協会理事、旅館業
13	菅原 勇	すがわら いさむ	一関	元一関市水道工事業協同組合事務局長
14	菅原 敏	すがわら さとし	一関	社会福祉法人一関市社会福祉協議会 地域福祉課長
15	鈴木 加代子	すずき かよこ	東山	広報モニター
16	千田 久美子	ちだ くみこ	大東	猿沢地区振興会
17	千田 博	ちだ ひろし	藤沢	藤沢町住民自治協議会長
18	千葉 修	ちば おさむ	花泉	公募
19	千葉 泰孝	ちば やすたか	大東	公募
20	徳谷 喜久子	とくだに きくこ	一関	一関地球温暖化対策地域協議会副会長
21	永澤 由利	ながさわ ゆり	千厩	千厩町まちづくり団体連合会会長、1-2区自治会長
22	永山 克男	ながやま かつお	一関	公募
23	原田 哲	はらだ さとし	花泉	会社員
24	藤野 寿美	ふじの すみ	千厩	農業、千厩町認定農業者の会副会長、岩手県農業農村指導士
25	松岡 千賀子	まつおか ちかこ	一関	まちづくりスタッフバンク
26	三浦 幹夫	みうら みきお	室根	室根まちづくり協議会
27	水谷 みさえ	みずたに みさえ	一関	男女共同参画サポーター、不動産業

(平成29年7月31日現在)

平成29年度第1回一関市総合計画審議会 市出席者名簿

平成29年7月31日開催

No.	役職	氏名	備考
1	市長公室長	熊谷雄紀	
2	市長公室政策企画課長	佐藤正幸	
3	総務部財政課長	小野寺愛人	
4	市長公室政策企画課 主幹	佐藤マチ子	
5	市長公室政策企画課 政策企画係長	穴戸勝幸	
6	総務部財政課 主任主事	佐々木智行	

総合計画推進に係る年間スケジュールについて

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合計画													
	前期基本計画	(変更なし)											
	実施計画								案検討				
(推進組織)													
	総合計画推進委員会				● (実施計画策定の協議等)				● (主な指標の28年度実績の報告等)			● (実施計画策定の報告等)	
	総合計画審議会				○ (第1回審議会)				○ (第2回審議会)			○ (第3回審議会)	
人口ビジョン、総合戦略													
	人口ビジョン	(変更なし)											
	総合戦略											改定案の検討	改訂
(推進組織)													
	総合戦略策定部会 (まち・ひと・しごと創生本部会議)				● (地方創生交付金事業の報告等)				● (KPIの28年度実績の報告等)			● (改訂案の検討) (改訂案の検討(本部会議))	
	まち・ひと・しごと創生有識者会議				○ (第1回有識者会議)				○ (第2回有識者会議)			○ (第3回有識者会議)	



## 総合計画実施計画策定について

○本年度の実施計画策定にあたり、次の 3 点を課題項目として検討している。

①人口減少

②高齢化

③人材育成

### 【課題とその対応の方向性について】

※対応の方向性については、今後検討を進めていくためのものであり、翌年度以降実施することが決定しているものではありません。

#### ①人口減少

	課題	対応の方向性
1	若者の減少	やる気のある若者への支援。
2	若者の減少	若者が SNS 等を活用し、市の魅力発信などをしていただく仕組みづくり。
3	結婚	適齢期の方が様々な情報を収集し、利用しやすい環境づくり。
4	雇用・仕事	地元にある企業の魅力を伝える取り組み。
5	移住・定住	若い世代に空家を住まいとして活用してもらうための取り組み。
6	若者の減少	大学進学希望者に対する就職知識(情報)提供の取り組み。
7	子育て支援	働きながら子育てができる環境の整備の取り組み。
8	若者の減少	キャリア教育の中で地域資源等について学ぶ取り組み。
9	雇用・仕事	起業を目指す方への支援の仕組みづくり。

②高齢化

	課題	対応の方向性
1	日常生活支援	地域の人材の活用や地域協働体等との連携の取り組み。
2	日常生活支援	高齢者の日常生活支援となるようなメニューの充実。
3	支援する人の確保	地域の人材を支援する取り組み。
4	支援する人の確保	善意に頼らない人材確保の仕組み。
5	健康長寿	健康に対する意識啓発の取組みの充実。
6	日常生活支援	一定程度日常生活機能が整った地域への集約化。
7	公共交通の確保	周辺地域での公共交通システムのあり方。
8	健康長寿	健康づくりのため 30 代半ばを対象とした健康教育の取り組み。

③人材育成

	課題	対応の方向性
1	後継者育成	民俗芸能の継承が途切れないよう、詳細な記録を残す取り組み。
2	後継者育成	農業法人設立により、将来の農業経営を委ねられる人材を法人ぐるみで育成する取り組み。
3	労働条件	職場の労働環境やキャリアアップ体制の整備を進める取り組み。
4	後継者育成	地域を支える人を増やすために、小さい頃からの教育環境の充実。
5	後継者育成	農業をやってみたいという人向けの農地付き空き家の活用の取り組み。

日本版DMO候補法人発足スキーム

